

パパ・ママ子育て知恵袋

第2回は「だいたい失敗」

3人の男の子たちの親として、長男24歳、次男22歳、3男15歳の父親として、これまでを振り返ると、だいたい失敗です。

どこが失敗かと言いますと、「どこ」ではなく、「ほぼほぼ」失敗なのです。

現在の我が子が、他人様に迷惑をかけて平気でいたり、悲しんでいる人を無視できたり、そういう人間になっているから失敗だ、ということではありません。

争いごとを嫌い、誰かが悲しみに沈んでいたら何もできないけれど、おろおろできる、そういう心の持ち主にはなってくれました。

失敗というのは、私自身が親として失敗作だということです。子供を叱るときは感情的になり、いらぬ言葉を吐きかけ、自分のイライラをぶつけるように怒鳴り、嫌みを言い、出さなくてよい手や足を出し、それが子供のためだと正当化して……親として、大人として、失敗だらけです。たとえ、3人全員が東大に合格したとしても、私に「子育て本」を書く資格はありません。

子育てでイライラしているパパ・ママに言いたいことは、子育ては「そんなもんかも知れない」ということです。

先日も、ちょっと感情的になって長男に声を荒げてしまいました。直接言えないからLINEで「すまん、ちょっとイラをぶつけて申し訳なかった。すまん」と送信しました。それに対して……「ま、いろいろあると思うよ」。

失敗作の父親でも、子は育ちます。焦らずあせいきましよう。